



『広報さが』第96号 昭和49年の銀天夜市（佐賀市）
展示「昭和の時代と佐賀―後編1958～1989―」より

CONTENTS

令和7年度展示報告

- | | |
|---------------------------------|----------------------|
| 2 I 昭和の学校教育 一戦前から終戦までのあゆみ一 | 4 活動報告 5 所蔵紹介 |
| 3 II 昭和の時代と佐賀―後編― | 6 御利用案内、所蔵利用状況 |

展示報告 I

第42期所蔵資料展「昭和の学校教育—戦前から終戦までのあゆみ—」

令和7年4月17日～9月28日

令和七年（二〇二五）が終戦から八十年の節目を迎えるにあたり、昭和の戦前・終戦まで学校教育がどのように変化したのかを所蔵の学校資料や県公報から紹介する企画展を開催しました。

一 初等教育

初等教育の尋常小学校の修了年限は六年、高等小学校の修了年限は二年で、義務制となっていたのは尋常小学校修了のみでした。公民教育が重視されるようになってからは、



高等小学校に関する件

昭和11年（1936）

一部の町村で高等小学校を公民学校とし、普通教育と公民教育の合理化を図ろうとする動きも見られました。昭和十六年（一九四一）

三月に国民学校令が公布されると、国民学校と改称し、教育内容が一新されました。制度上は昭和十九年（一九四四）から初等科六年・高等科二年の八年義務制を実施することになりましたが、戦争の激化に伴い延期のまま終戦となりました。

二 中等教育

昭和六年（一九三一）一月十日の中学校令施行規則改正により「生徒教養ノ要旨」（道徳教育、国民教育、普通教育及び体育の四つ）を新設しました。また、上級学年に実業及び理科を重視した第一種と、外国語及び数学を重視した第二種の課程を設けて選択履修としました。学

科についても公民科と作業科を新設し、博物、物理及び化学を総合して理科と改称しました。昭和十二年（一九三七）三月二十七日には、中学校教授要目、高等女学校及び実科高等女学校教授要目のうち、修身、公民科、国語漢文、歴史及び地理の要目の改正が行われ、教育内容が刷新されました。



武雄中学校
教科用図書採用の件
昭和5年（1930）2月

昭和十八年（一九四三）に制定された中等学校令では、学生生徒が実務に従事する時期を早めるため、修業年限が四年に短縮されるなど、戦時下の影響がうかがえる内容でした。

三 教員養成



男子師範指定修繕施行の件
昭和10年（1935）4月

師範学校は教員を養成するため、昭和三年（一九二八）三月二〇日の佐賀県令第二十号で佐賀女子師範学校学則が制定され、佐賀師範学校から女子部が独立して佐賀女子師範学校となりました。

その後、昭和十六年（一九四一）からの国民学校制度の実施に対応して師範教育の体系も大

幅に見直され、昭和十八年（一九四三）三月に師範教育令が改正されました。師範学校を修業年限三年の専門学校程度に高め、二年の予科を置くことができるとし、さらに官立の学校となつて、その中で男子部と女子部に分かれる形となりました。

四 産業教育

実業学校は中等教育のうちの産業教育にあたり、農業、工業、商業などの実業に従事する者のための学校機関でした。

昭和六年（一九三一）一月に「実業学校公民科教授要目」が制定され、毎週二時間をめどに公民科の教授時間が取られるようになりました。昭和十八年（一九四三）三月に公布された「実業学校規程」によって、新たに教科と修練を科すことが定められ、教科は国民科、実業科、理科、体錬科及び芸能科とし、女子はこれに家政科が加えられました。



特別備品購入に付き報告
神埼農学校
昭和13年（1938）

その後、同年十月に閣議決定された「教育に関する戦時非常措置方策」により、一般学生の徴兵猶予の停止とともに学校・学科や教員・学生との転換及び整理統合が行われ、昭和十九年（一九四四）四月から商業学校は工業学校に転換することとなりました。再度商業学校となるのは戦後に入ってからのことでした。このほか、関連展示では当時の学校試験問題などを展示しました。

展示報告Ⅱ

第43期所蔵資料展「昭和の時代と佐賀 — 後編 1958~1989 —」

令和7年10月4日~令和8年5月6日

令和八年（二〇二六）に昭和改元から百周年を迎えることを記念して、昭和後半期の日本や佐賀県について紹介する企画展を開催しています（前編は令和六年度に実施済み）。

一 高度経済成長期―昭和三十年代―

昭和三十三年（一九五八）、日本経済はなべ底不況から岩戸景気へと好転しました。同年十一月、皇太子明仁親王と正田美智子さん（現上皇・上皇后御夫妻）の婚約が発表されると、翌年の結婚パレードに備えてテレビを購入する県民が急増。県内のテレビ総普及台数は前年の三倍以上となり、約一万四千九百台に達しました。パレード当日は各地で慶祝行事が催され、県内はお祝いムードに包まれました。



杵島炭鉱労働組合から大町町民への返答書

昭和32年（1957）7月31日



結婚を祝う人々（佐賀市）

昭和34年（1959）4月10日
『けんみん第152号』より

昭和三十四年（一九五九）四月、池田直が県知事に就任し、財政再建団体の指定を受けていた県の財政立て直しを推進しました。池田知事は石炭産業衰退の対応に取り組みながら企業誘致を押し進め、昭和三十八年（一九六三）には、池田県政下最多の十八企業が県内進出しました。

二 基幹作物の黄金期―昭和四十年代―

三十年代に策定した県産業振興計画の目標を

前倒して達成した県は、昭和四十一年（一九六六）十二月に県総合開発計画を策定しました。四十年代はこの計画に基づき、名村造船所誘致に伴う伊万里湾開発や九州電力玄海原子力発電所、国立佐賀医科大学の誘致を進め、交通網の整備に取り組みました。更にミカンづくりやノリ養殖など、第一次産業の振興にも力を注ぎ、米づくりでは昭和四十年（一九六五）と翌年、二年連続で収量日本一に輝きました。

一方、長く県内経済を支えてきた石炭産業では閉山が相次ぎ、昭和四十七年（一九七二）には県内全ての炭鉱が閉山しました。県は閉山対策協議会を設置し、産炭地域の振興と離職者の雇用促進などに取り組みました。

三 豊かな佐賀を目指して―昭和五十年代―

四十年代の終わりに高度経済成長期が終わりを迎えると、県財政は再び悪化。昭和五十一年（一九七六）に国民体育大会の開催を控えていた県は、人件費削減や国からの減収補てん債発行などにより財政危機を回避し、大会運営も簡素化を徹底しました。こうして開催された若楠国体は、県民総出のおもてなしにより「まごころ国体」と呼ばれ、高い評価を受けました。



県政百周年記念ふるしき（上）、同スタンプ（下）

昭和58年（1983）5月9日

昭和五十六年（一九八一）、国立佐賀医科大学

学付属病院の診療開始や唐津赤十字病院の全面改装、離島への医師駐在により、県内の医療水準は大きく向上しました。この頃、農業においては、米の減反や異常気象などに苦しめられながらも、米、麦、茶といった主要作物の品質が品評会で高く評価されるようになりました。

四 昭和の終わり―昭和六十年代―

昭和六十年（一九八五）三月、九州横断自動車道の鳥栖―佐賀大和間が開通し、翌年には三瀬トンネル有料道路が開通しました。県は、これによる観光需要の高まりと全国的な地域振興の流れを受け、「ふるさと自慢・佐賀県物産まつり」を開催するなど、県内特産品の普及と観光振興に取り組みました。

昭和六十二年（一九八七）、県は嬉野町（現嬉野市）で第三十八全国植樹祭を開催。この時の行幸が昭和天皇最後の佐賀県行幸となり、二年後、六十三年間続いた昭和が幕を閉じました。展示ではこの他、昭和後半期を振り返る年表や写真の掲示、『佐賀県写真ニュース』の複製展示、佐賀県視聴覚ライブラリー所蔵の郷土映像『天皇皇后両陛下 佐賀への御旅』（昭和三十六年）、『若楠国体』（昭和五十一年）などの上映を行っています。



佐賀県写真ニュース

昭和35年（1960）~38年（1963）

活 動 報 告

2025.7.14-15

長崎歴史文化博物館主催 古文書修復技術講習会参加

長崎歴史文化博物館主催の古文書修復技術講習会に職員1名が参加しました。研修では、長崎歴史文化博物館の研究員の指導の下、糊吹きや和本づくり、裏打ちや虫損直しなどの修理作業、紙縫りつくりを体験しました。

虫損直しでは和紙を手でちぎり、炊いたばかりの糊で穴を塞ぎました。和紙をちぎる際、思いの外指先に力を入れないとちぎれなかったことに驚きました。初めてのことばかりで緊張しましたが、実際体験したことで、古文書に対する理解が深まりました。



2025.11.13-14

全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会

全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会が熊本県天草市で開催され、当館職員が1名参加しました。

大会テーマ「地域資料調査の現在」のもと、全国のアーカイブズ関係者が集まり、過疎化や世代交代、災害等による地域資料の散逸や保存困難という課題について講座や座談会を通じて討論しました。天草では地域資料の調査・保存の営みが長く続き、「天草アーカイブズ」設立20周年を迎えています。施設見学では行政文書や地域資料を幅広く収集・整理し、市民利用に供する実践を学び、史料保存の意義を再認識する貴重な機会となりました。



佐賀女子短期大学 見学受け入れ

佐賀女子短期大学地域みらい学科の学生の皆さんが当館を見学されました。公文書館の概要のお話と展示見学のほか、マイクロフィルム機器の操作や、通常は一般の立入りを禁止している書庫内も御案内しました。



所蔵紹介

令和7年度に新たに歴史的文書に選別された資料の中から、今回は県有明海再生・環境課の「観測井記録表（1月～12月）」を御紹介します。

この記録表は、ただ数字が並んだ一覧と思われがちですが、実は佐賀の環境の歴史を物語る大切な資料です。

佐賀県平野部では昭和30年代から地盤沈下が問題となり、県は昭和46年度から水準測量や観測井（観測用に設置した井戸）によって地下水位や地盤沈下の状態を継続的に測定しています。特に平成6年（1994）の夏、西日本は記録的な猛暑と少雨により、深刻な水不足に見舞われました。佐賀地方気象台では、7月16日に39.6℃という観測史上最高気温を記録し、年間降水量も過去最少となりました。その影響で白石平野では地下水の汲み上げが増え、地盤沈下がさらに深刻化。そんな中、蓄積された観測井のデータは地盤沈下対策に欠かせない情報源となったのです。

NEW!

| 観測井番号 | 観測日 | 観測時刻 | 観測地点 | 観測結果 |
|-------|------|-------|------|------|
| 1 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 2 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 3 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 4 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 5 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 6 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 7 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 8 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 9 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 10 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 11 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 12 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 13 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 14 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 15 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 16 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 17 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 18 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 19 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 20 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 21 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 22 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 23 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 24 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 25 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 26 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 27 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 28 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 29 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 30 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 31 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 32 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 33 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 34 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 35 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 36 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 37 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 38 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 39 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 40 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 41 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 42 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 43 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 44 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 45 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 46 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 47 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 48 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 49 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 50 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 51 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 52 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 53 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 54 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 55 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 56 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 57 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 58 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 59 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 60 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 61 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 62 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 63 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 64 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 65 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 66 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 67 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 68 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 69 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 70 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 71 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 72 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 73 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 74 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 75 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 76 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 77 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 78 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 79 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 80 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 81 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 82 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 83 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 84 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 85 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 86 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 87 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 88 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 89 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 90 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 91 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 92 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 93 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 94 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 95 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 96 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 97 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 98 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 99 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |
| 100 | 7/16 | 10:00 | 白石平野 | 39.6 |

観測井記録表（7月）
平成6年（1994）

よく見られる文書！ — 鉄道書類 —



今回御紹介するのは鉄道関係の所蔵文書です。県内での鉄道建設工事書類や請願書などが残っており、内容は橋梁の設計図面や線路敷設のための埋立の許認可、発着時刻のダイヤなど多岐にわたります。

令和4年度に当館で開催した企画展『鉄道×さが-佐賀の人・石炭・うつわを運んだ鉄の道-』展以降、特に問合せが多い資料です。

当館には、九州鉄道・唐津鉄道の資料のほか、伊万里鉄道や国鉄佐賀線の資料があり、様々な路線の背景を知ることができます。御自身が利用していた懐かしい路線、今ある路線の前身となった路線についてなどを調べてみるのも良いのではないのでしょうか。ぜひ閲覧にお越しください。

（閲覧の数日前に問合せを頂くと、閲覧当日の御利用がスムーズです。資料保存の観点からマイクロフィルム複製での閲覧となりますので御了承ください。また、令和4年度の所蔵資料展の詳細は佐賀県公文書館だより第9号又は館ホームページの過去の企画展を御覧ください。）

ご利用案内

当館はどなたでも御利用いただけます。お気軽に御来館ください。展示の観覧は無料です。県内の明治期以降の出来事などについて、調べたいがどうすればよいかわからないというような時も、お気軽に御相談ください。

歴史的文書検索システム

当館所蔵の歴史的な文書をお調べになる際は、検索システムを御利用ください。当館ホームページにある歴史的な文書検索システムのバナーをクリックすると、キーワード検索や、文書の年代、作成課の名前などによる詳細検索が可能です。

思うような検索結果が得られない時や、インターネット利用が難しい場合には、電子メール・電話にてお気軽に御相談ください。

文書検索結果一覧画面



閲覧希望資料をチェックし、右下の「申請書作成」ボタンを押すと「歴史的な文書閲覧等申請書」が自動作成されます。



数字を含むデータを検索される際は、半角数字、全角数字、漢数字でも検索されることをお勧めします。

閲覧申請

閲覧申請は、ホームページからのダウンロード又は館内受付にある「歴史的な文書閲覧等申請書」により行います。申請は電子メール・FAXでも受け付けています。閲覧は原本の劣化を防ぐため原則としてマイクロフィルム又はPDFファイルでの閲覧となります。

事前審査

歴史的な文書には個人情報を含むものもあり、個人情報保護の観点から、黒塗りなどの処理が必要となる場合があります。公開可否が要審査となっている文書の閲覧を希望される場合、申請後、審査に2週間程度時間を頂戴しています。また、文書の内容や分量によっては1か月程度お時間をいただくことがあります。御了承ください。閲覧のために来館される際は、事前に当館へ御相談いただき、申請を済ませておかれると閲覧がスムーズです。

所蔵利用状況



歴史的な文書所蔵数 (令和6年度末時点) ※右記は文書作成機関



| | |
|-------|-----------------------|
| 知事部局 | 19,858冊 |
| 教育委員会 | 817冊 |
| 議会事務局 | 490冊 |
| 人事委員会 | 42冊 |
| 県警 | 2冊 |
| 合計 | 21,209冊 (前年比 +574) |

一般利用者数 (令和7年度4月~1月)



閲覧件数 132件
見学者数 294人



佐賀県公文書館 〒840 - 0041 佐賀市城内一丁目6番5号 佐賀県庁南館2階

- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日、年末年始
(ただし、月曜が祝日の場合は開館し、翌日休館)
- アクセス バスでお越しの際は、JR佐賀駅バスセンターから佐賀市営バス⑥・⑳・㉑番のバス乗車、約10分。サガテレビ前バス停で下車。お車でお越しの際は、県庁職員駐車場の南館東側または北側の来訪者駐車場(オレンジ枠エリア)を御利用ください。

ホームページ



x
(旧Twitter)

@Saga
_Archives

お問い合わせ ☎ 0952-25-7365 / ✉ kobunshokan@pref.saga.lg.jp / FAX 0952-25-7410